

令和3年第16回宝塚市教育委員会の会議（定例会）会議録

1 開催日 令和3年8月26日（木）

2 場所 宝塚市役所 特別会議室

3 開会時間 午後2時00分

4 閉会時間 午後2時10分

5 出席した委員の氏名

五十嵐 孝教育長、木野 達夫委員、篠部 信一郎委員、望月 昭委員
及び松浦 一枝委員

6 除斥した委員の氏名

7 委員及び傍聴人を除く、議場に出席した者

管理部長	村上 真二	教育企画課長	小川 ゆかり
学校教育部長	橘 俊一	施設課長	豊田 善弘
社会教育部長	柴 俊一	学事課長	今社 政彦
管理室長	高田 輝夫	学校教育課長	平野 聖幸
学校教育室長	中出 勝也	西図書館長	上木 英一郎
教育支援室長	辻本 宏敬	教育企画課係長	小松 謙太
学校教育部次長	谷川 妙美	学校教育課係長	加藤 圭亮

8 会議の書記

教育企画課事務職員 藤原 明穂

9 議題

○議案第29号

令和3年度教育委員会所管一般会計補正予算（第7号）（案）の提出について意見を申し出ることについて

会議の概要

開会 午後 2時00分

五十嵐教育長 それでは、令和3年第16回宝塚市教育委員会の会議（定例会）を開会いたします。傍聴希望の方はいらっしゃいますか。

高田室長 いらっしゃいません。

五十嵐教育長 それでは、本日の署名委員は篠部委員です。どうぞよろしくお願ひします。本日の付議案件は議決事項1件です。進行について、事務局からお願ひします。

高田室長 本日の付議案件は、議決事項1件です。
議案第29号 令和3年度教育委員会所管一般会計補正予算（第7号）
（案）の提出について意見を申し出ることについて
ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。

五十嵐教育長 それでは議案第29号 令和3年度教育委員会所管一般会計補正予算（第7号）（案）の提出について意見を申し出ることについて、担当課より説明をお願いします。

小松係長 それでは議案第29号 令和3年度教育委員会所管一般会計補正予算（第7号）（案）の提出について意見を申し出ることについて、内容を御説明申し上げます。本件は、令和3年度一般会計補正予算（第7号）（案）のうち、教育委員会関係予算に関しまして、令和3年9月市議会（定例会）に議案を提出するにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長に次の予算案をもって意見を申し出るものです。令和3年度教育委員会所管一般会計補正予算（第7号）（案）につきましては、歳入予算に37,725千円を増額し、総額を2,639,834千円といたします。また、歳出予算に35,534千円を増額し、総額を6,162,650千円といたします。
次に内容につきまして、御説明致します。議案書5ページを御覧ください。こちらに沿っていくつか主なものを御説明致します。
まず左側のナンバー1と2です。職員課の歳出で会計年度任用職員報酬と手当等です。こちら金額が28,059千円です。こちらは各学校に配置す

る事務補助の職員に関する補正となっております。昨年度、新型コロナウイルス感染症対策としまして、学校での消毒作業等のための職員配置というのを同じく9月補正で実施しているのですが、それと全く同内容のものです。36校で配置しまして年度末までの配置を予定しているものです。

次にナンバー5、学事課です。歳出予算の奨学助成事業ということで、こちら二重丸がついております。学生支援給付金ということで今回新規の事業となります。こちらは、今般のコロナ禍におきまして、生活困窮世帯にいる大学生等に対する新しい奨学助成制度を設定するものです。財源としましては、既存の奨学基金を活用することとしています。

次に、ナンバー11と15です。それぞれ、学校教育に対する寄附金と社会教育に対する寄附金です。こちらは例年寄附をいただいております、宝塚モラロジー事務所からいただいた寄附をそれぞれ活用しようとするものです。11番の学校教育に対する寄附金に関しましては、既存の学力向上推進事業への財源の充当を行います。また、15番の西図書館に関しましては、図書館用の備品の購入に充当することとしております。今回、歳入予算は全部で10件、歳出予算は全部で14件の補正となっております。

また、3ページを御覧ください。第2表で債務負担行為補正ということで1件追加がございます。施設課によります、山手台中学校仮設校舎借上料令和4年度から10年度までで限度額を32,318千円と設定しております。こちらは、令和3年度以降に生徒数の増加が見込まれる山手台中学校につきまして、学級数が増えるということで2教室分をプレハブ校舎を借り上げることにしておりますので、4年度から10年度までの7年間分として債務負担行為を設定しようとするものです。説明は以上です。

五十嵐教育長 はい、ありがとうございました。ただいまの提案について何か御質問はございますか。はい、木野委員。

木野委員 5番の学生支援給付金のところですけども、コロナ禍における困窮学生の支援ということですが、これはコロナ関係で収入が減ったとかそういう因果関係は要求されるんですか。

五十嵐教育長 はい、お願いします。

今社課長 学事課今社です。コロナによる減収世帯を対象としたいと考えておりますので、令和元年から2分の1ですとか、3分の2に所得が減少した人を対象にしたいと考えております。

木野委員 ありがとうございます。

五十嵐教育長 よろしいですか。

木野委員 はい。

五十嵐教育長 ほかに何か御質問はございますか。御意見でも結構です。

木野委員 もうひとついいですか。

五十嵐教育長 どうぞ木野委員。

木野委員 山手台中学校の生徒数増加が見込まれるというのは、今少子化で子どもが減っているのに増加が見込まれるというのは意外だなと思ったんですが、何かその辺の事情はお分かりでしょうか。

五十嵐教育長 はい。では、御説明をお願いします。

豊田課長 施設課豊田です。山手台中学校の校区には、阪急山手台の造成地がございます。毎年度70世帯ずつぐらいが増加していつている状態です。今おっしゃられたように他のところでは、世帯減少ということがあるかと思うのですが、若年層、子どもを持った世帯というのがかなり入ってきている状態です。それと山手台中学校の校区にある小学校からの公立学校への入学者が今年度かなり増えました。昨年度70%入ってきたのが、今年度80%台に上がりました。今後世帯が増えるというものと、今後も公立中学校への進学者が増えることが想定されるという状況になっておりまして、今回の予算を要求させていただきました。

木野委員 ありがとうございます。

村上部長 ちょっと補足でございますが、現状は、3年生が4クラス、1年生、2年生が5クラスですが、一応この5月に行いました、我々の見込みでは、来年度1年生が6クラスになる可能性もあるということでございます。向こう4、5年ずっと開発が続きますので、先ほども言いましたように子どもの数の増加によってクラス数が増えるということが考えられるということです。

木野委員 ありがとうございます。

五十嵐教育長 ほかに御意見等ございますか。よろしいでしょうか。

委員 (なし)

五十嵐教育長 それでは、議案第29号 令和3年度教育委員会所管一般会計補正予算
(第7号) (案)の提出について意見を申し出ることについては、原案通り
可決といたします。本日予定の案件は以上でございますが、ほかに御報告等
ございますでしょうか。

高田室長 ございません。

五十嵐教育長 それでは、本日の教育委員会をこれにて閉会いたします。

どうもありがとうございました。

閉会 午後 2時10分
